

# 1

## 【新聖歌426 世には良き友も】

1 世には良き友も 数あれど  
キリストに勝る 良き友はなし  
罪人の頭(かしら) われさえも  
「友」と呼び給う 愛の深さよ

※

ああわがため いのちをも捨てまし友は  
主なる君のみ

2 世の中の友は 冷えてゆき  
暖かき言葉 いつか消ゆとも  
変らぬ愛もて 主はわれに  
喜びを与え 常に育む

3 試みの時も 病む日にも  
死ぬる間際(まぎわ)にも そばに在(い)まして  
力ある腕を われに伸べ  
優しく宣(のた)もう 「いと安かれ」と

## 【小羊イエスよ】

小羊イエスよ 愛する君よ 御前に賛美を捧げます  
十字架の愛で罪赦された私のすべてを捧げます

## 【小羊イエスよ】

栄光栄光イエスにあれ 栄光栄光イエスにあれ  
御座にいます小羊よ ほむべき御方  
あなたはすべ治める とわに正義をもって

## 【われ捧ぐ】

皆献げまつり わがものはなし  
永遠(ときわ)に御旨に 従いまつらん

# 5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り
3. 個人的な願いの祈り
4. とりなしの祈り
5. 日本と世界の平和を願って...

・大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため  
・瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため  
・教会が成長しますように!

- ①信徒の皆様が恵まれた信仰生活を送り、キリストの似姿に変えられる成熟と祝福に与りますように
- ②新しい方が来られますように、未信者の方がイエス様を信じ、救われ、洗礼に導かれますように
- ③地域の方々に良い証がたてられ、神の国が広がられますように。
- ④瀬戸市・愛知県・日本全国・世界宣教のために用いられる教会となりますように。

## 信仰宣言

「私の家族は全員救われます」「日本にはリバイバルが始まっています」「私も用いられます」「すべての問題は解決します」「することなすこと、みな成功します」「私のまわりには奇跡が起こります」「すべてのことを感謝します」「イエス様がご一緒ですから」「ハレルヤ主よ感謝します」



11/21(日)音楽ミサの  
ゲスト・千代崎萌子さんと  
松浦ゆりさんのため、  
またキッズゴスペルと  
米田姉のため祈りましょう

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899  
牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



詩篇150篇3節  
ラッパの声をもって  
主をほめたたえよ。

## 祈りの小径(こみち)

Number:086 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せとの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

## 2

### 今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

ヨハネによる福音書3章16節

16 神はそのひとり子を賜ったほどに、この世を愛して下さった。それは御子を信じる者がひとりも滅びないで、永遠の命を得るためである。

ルカによる福音書22章42節

42「父よ、みこころならば、どうぞ、この杯をわたしから取りのけてください。しかし、わたしの思いではなく、みこころが成るようにしてください」。

ローマ人への手紙12章1～2・9～15節

1 兄弟たちよ。そういうわけで、神のあわれみによってあなたがたに勧める。あなたがたのからだを、神に喜ばれる、生きた、聖なる供え物としてささげなさい。それが、あなたがたのなすべき霊的な礼拝である。2 あなたがたは、この世と妥協してはならない。むしろ、心を新たにすることによって、造りかえられ、何が神の御旨であるか、何が善であって、神に喜ばれ、かつ全きことであるかを、わきまえ知るべきである。

9 愛には偽りがあってはならない。悪は憎み退け、善には親しみ結び、10 兄弟の愛をもって互につきしみ、進んで互に尊敬し合いなさい。11 熱心で、うむことなく、霊に燃え、主に仕え、12 望みをいだいて喜び、患難に耐え、常に祈りなさい。13 貧しい聖徒を助け、努めて旅人をもてなしなさい。14 あなたがたを迫害する者を祝福しなさい。祝福して、のろってはならない。15 喜ぶ者と共に喜び、泣く者と共に泣きなさい。

## 3

### 黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

創世記22章

9 彼らが神の示された場所にきたとき、アブラハムはそこに祭壇を築き、たきぎを並べ、その子イサクを縛って祭壇のたきぎの上に載せた。10 そしてアブラハムが手を差し伸べ、刃物を執ってその子を殺そうとした時、11 主の使が天から彼を呼んで言った、「アブラハムよ、アブラハムよ」。彼は答えた、「はい、ここにあります」。12 み使が言った、「わらべを手にかけてはならない。また何も彼にしてはならない。あなたの子、あなたのひとり子をさえ、わたしのために惜しまないので、あなたが神を恐れる者であることをわたしは今知った」。13 この時アブラハムが目をあげて見ると、うしろに、角をやぶに掛けている一頭の雄羊がいた。アブラハムは行ってその雄羊を捕え、それをその子のかわりに燔祭としてささげた。

14 それでアブラハムはその所の名をアドナイ・エレと呼んだ。これにより、人々は今日もなお「主の山に備えあり」と言う。



## 4

### みことばの解説



「朝の宣言」の第5ブロックです。いよいよ朝の宣言の学びも終盤に入ってきました！

私は過去の失敗に囚われません。キリストにあって、罪は赦され、過去は過ぎ去り、すべてが新しくなりました。思い煩いと心配を主の御手に委ねます。死の陰の谷を歩むときも災いを恐れませんが、あなたが共にいてくださるからです。

**あなたが最善をしてくださるので、私も、私のベストをあなたにお捧げします。**

神さまがしてくださった最善とは何でしょう。ひとり子なるイエス様を惜しまずに与えてくださった以上のことはありません。

神さま(イエス様)が尽くしてくださったベスト(最善)とは

- ① 愛を行動に移してくださったこと(受肉・宣教・十字架)
- ② 惜しまず与えてくださったこと
- ③ 自分の思いではなく、御心に従ったこと

「ベストを捧げる」とは、その「動機が愛である」ことを前提としています。それは見返りを求める愛ではなく、無条件の愛であり、神から出る愛です。その愛には偽りがありません。そして言葉だけでもありません。真実と行動をもって明らかにされる愛です。ですから「最善を尽くす」とは約束に忠実である、という意味であり、神であるキリストが、人の子として来てくださったこと(受肉・宣教・十字架)は、THE BESTです！

「ベストを捧げる」とは、「気前が良い」こと以上です。自分の側には何も残さず、自分のものとも主張せず、相手に手渡してしまうことです。ですから「後戻りしない」という意味でもあります。

「ベストを捧げる」とは、ベストを知っておられる「はじめてあり終わりなる御方＝神さま」の御心にお任せし、そう祈ることです。御心がベストであり、ベストに信頼することが、私の出来るベストだからです。